

## 5 主な傷病の総患者数

主な傷病についての全国の総患者数は、「悪性新生物」1,626千人、「心疾患（高血圧性のものを除く）」1,729千人、「脳血管疾患」1,179千人となっている（表7、統計表9）。

表7 主な傷病の総患者数

(単位：千人) 平成26年10月

主な傷病	総数	男	女
結核	20	11	10
ウイルス肝炎	184	92	92
悪性新生物	1 626	876	750
胃の悪性新生物	185	124	62
結腸及び直腸の悪性新生物	261	150	111
肝及び肝内胆管の悪性新生物	47	30	16
気管、気管支及び肺の悪性新生物	146	90	57
乳房の悪性新生物	208	1	206
糖尿病	3 166	1 768	1 401
高脂血症	2 062	596	1 465
血管性及び詳細不明の認知症	144	40	103
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	773	361	414
気分[感情]障害（躁うつ病を含む）	1 116	418	700
アルツハイマー病	534	142	392
高血圧性疾患	10 108	4 450	5 676
心疾患（高血圧性のものを除く）	1 729	947	786
脳血管疾患	1 179	592	587
慢性閉塞性肺疾患	261	183	79
喘息	1 177	515	662
う蝕	1 846	786	1 059
歯肉炎及び歯周疾患	3 315	1 373	1 942
肝疾患	251	132	119
慢性腎不全	296	185	110
骨折	580	226	354

注：総患者数は、表章単位ごとの平均診療間隔を用いて算出するため、男と女の合計が総数に合わない場合がある。

### ※ 総患者数（傷病別推計）とは

総患者数とは、調査日現在において、継続的に医療を受けている者（調査日には医療施設で受療していない者を含む。）の数を次の算式により推計したものである。

$$\text{総患者数} = \text{入院患者数} + \text{初診外来患者数} + (\text{再来外来患者数} \times \text{平均診療間隔} \times \text{調整係数}(6/7))$$

